

## 四谷の

# 千枚田だより



第 108 号



開催日 平成二十四年十月十九日

(金)〜二十日(土)

開催地 熊本県 上益城郡山都町

山都町内では、「菅棚田」と「峰棚田」が平成十一年度農林水産大臣選定の「日本棚田百選」に選定され、さらに、平成二十二年に「白糸台地」全体が国の「重要文化的景観」に選定された。

## 第18回 全国棚田(千枚田)サミット

子どもたちへ残そう地域の宝  
～地域が育み続ける棚田の文化と景観～



今回の全国

棚田(千枚田)サミットは、耕作放棄地や有害獣の被害等が増加するなか、棚田の保全と活用手法や地域の活性化を促すために開かれ、重要文化的景観地域の選定を機に、棚田の持つ多面的機能を継承し、全国に発信することを目的に開催される。サミットでは全国から延べ一千人を見込む参加者に菅棚田・峰棚田・山都町の景観をご覧いただき、意見交換を通じて未来に向けた棚田保全を目的として開催される。十九日、十時〜オープニング(矢部小学校合唱「棚田へ行こう」) 基調講演「棚田の歴史をさかのぼる」熊本大学吉村豊雄教授 午後 事例発表分科会(四分科会) 夜の部 全体交流会 二十日、棚田見学会「重要文化的景観選定地見学」菅棚田、峰棚田、白糸台地棚田  
鞍掛山麓保存会では今泉雅男、高橋孝行、原田英史、松下 誠、村雲伸一、小山舜二の六名が参加する。

## 愛知県農業用水小水力発電推進協議会設立総会



八月一日、愛知県土地改良会館(名古屋市中)において設立総会が開催された。協議会は、愛知県における農業用水を利用した小水力発電を推進することにより、再生可能エネルギーの利用促進を図ると共に、土地改良関係団体の社会貢献及びび経営基盤の強化に資することを目的に掲げ、県内九十七会員約二百名

(市町村三十七 土地改良区四十四 保存会四 農地・環境保全会等十八)の賛同を得て発足した。会長は全国農業用水小水力発電推進協議会会長を務める神谷愛知県土地改良事業団体連合会会長が副会長は県小水力発電第一号機設置を図る新城市の穂積市長が満場一致で就任した。

大村秀章知事は冒頭の挨拶で東日本震災以降、電力供給不足に陥っている。愛知県は全国一の農業用水、溜池を有する。この施設を最大限に活用することで再生可能エネルギー(小水力発電)日本一は間違いないと言明された。

県は今年度、小水力発電の普及に向け、四谷の千枚田の湧き水を利用した小規模の発電装置を「ふれあい広場」に整備する。すでに導入に向けて流量調査などを実施している。



流量測定装置

## 千枚田視察

七月二十五日、総務省自治行政局  
過疎対策室 浦船課長補佐、愛知県  
地域振興部地域政策課山村振興室  
坂井室長始め四名が視察に訪れた。



案内をさせて頂いた(舜)は鞍掛山  
の恵みを受けた「湧水・天日干し・  
生きものと共生した体にやさしい  
コメづくり」を耕作者の多くが目指  
している。また、棚田サミット開催、  
COP10 等々で知名度も高まり都市  
近郊から景観、癒しを求め大勢が押  
し寄せて来る。今、一番の難題は「ト  
イレ」対策である。例えば、六月二  
日に連谷お助け隊が主催した「灯そ

う千枚田」からNHKの「小さい旅」  
までの約二十日間で簡易トイレが  
満杯、使用禁止の状態に陥った。過  
日も県議会の先生の後援会の皆さ  
ん百六十名が訪れるということ  
前日に汲み取りを行い、当日になん  
とか間に合わせる事ができた。

棚田の耕作者は農業の生産の場  
として、先祖の遺産として未来に継  
承するため一生懸命守り続けてい  
る。年間二万人近くの人々が訪れる  
現在、地域の宝であり、市、県、国  
としても大きな財産である。

こうした状況を都市近郊住民、行政  
共々暖かい目をもって保全に協力  
を頂きたい。等々をお願いした。

## おいでん 福島っ子

八月二日〜九日、東北応援団 東  
三河のメンバーは東日本大震災で  
放射能汚染が危惧され、屋外で自由  
に遊ぶこともできない「福島っ子」  
二十名を青空の下で自由を満喫さ  
せてあげようという趣旨で、「四谷の  
千枚田散策」、「塩瀬の川遊び」、「木  
工作遊び」、「鳳来寺山登山」など多  
彩なメニューの内、福島っ子たちを  
歓待して頂いた「森林真剣隊」の皆  
さん、大変ご苦労様でした。



豊かな自然を満喫する福島っ子たち

## 念仏踊り

連谷地区には室町時代が発祥と  
いわれる念仏踊りが現在でも西組  
共進連(身平橋組)・方真連(方瀬真菰  
組)の二ヶ所で市無形文化財として  
継承されている。

八月十三日、身平橋では海源寺で  
本尊様の念仏踊りと稲熊恵美子さ  
ん宅の念仏供養。十四日は村雲宣允  
さん宅で中老衆による念仏供養、小  
山良平さん宅の念仏踊りが行われ  
た。方瀬真菰では十四日、原田隆二  
さん宅で念仏踊りが行われた。



## 役員会

八月十七日、保存会の定例役員会  
を開催する。

主な議題は①事業の進捗状況と  
今後の計画について ②サミット  
参加について ③あいち森と緑づ  
くり事業について ④小水力発電  
装置設置について ほか

行 平成二十四年八月十五日  
鞍掛山麓千枚田保存会  
発 文 責 小山舜二